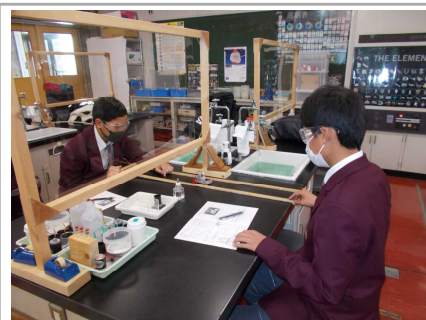


3年生受験本番に向けてラストスパートだ！



年明けから始まった、いわゆる第6波という新型コロナウイルスの感染状況の拡大の中、3年生の皆さんの多くは、この2月に初めての受験に挑むことになります。小学校1年生から始まった9年間で学び得た力を十分に発揮し、目指す進路を獲得するためにも、万全のコンディションを整える必要があります。そういう意味では、今までの中学3年生の中で、一番大変な状態で受験を迎えていることになるでしょう。そして本人だけでなく、保護者の方や学校の教職員も緊張感に包まれています。ここまで来たら「あとは気持ちの持ち方や」「どれだけ進路先を獲得したいかや」などと言う人もいます。私は、あまりこの言葉が好きではありません。そんな「気持ち」を持っていない人はいないと思います。要するにそれを行動や態度に表すことができるかです。やろうとしている人を周囲の人も全力でバックアップします。万一、体調が悪くても、後日受験できる手立てもあります。あと数日、心配なことは、必ず相談して適度な緊張感を楽しむくらいの「気持ち」で準備を進めてください。そして『笑顔』。左の画像のような笑顔を忘れずに前進しましょう！



1年 科学センター学習

1月12日(水)午後、1年生が伏見区藤森にある青少年科学センターに出かけ、普段学校では体験できない科学的な実験や実習、そしてプラネタリウムを体験してきました。実験のテーマは、「バランスの科学」(物理)、「発見！電池のしくみ」(化学)、「小さな珪藻の大きな役割」(生物)、「石の中からキラキラゲット！」(地学)というふうに、4つの領域から、わくわくするような内容になっていました。結果がレポートにしてあると思います。是非、確認してみてください。科学センターのプラネタリウムは、国内でも有数の施設です。ご家族でも是非、訪れてみてください。

☆教頭先生による『信じるか信じないも自由な話』☆

例えば、いじめられているクラスメイトがいて、直接止める勇気がなくとも、「あれはおかしい！」という気持ちを感じることで自分でも拒絶するような心理。

「たった一人くらいで何も変わらない」「世の中の流れにはあらがえない」といって、世の中のでたらめや矛盾を感じても、それを深く意識することさえ無意味でストレスだと思ふ心理。

このような感情は、子どもたちだけでなく、大人でも抱きがちな感情であると思うのですが、私は「おかしいと思うことをおかしいと意識し、正しいと思うことを意識的にイメージするだけでも意味がある」と子どもたちに伝えてきました。

「100匹目の猿」という話があります。ある海沿いの一匹の猿が、サツマイモを海で洗って食べると美味しいことに気づきます。すると、まわりの猿たちがそれをまねし始めます。その数がちょうど100匹を超えるころ、ある不思議な現象が現れるというのです。それは、遠く離れた地に暮らす海沿いの猿が、なぜかサツマイモを海で洗って食べ始めたというのです。

また、最新の量子力学によると、物質を形成する最小限の状態、つまり原子核は、「中性子と陽子」(＝エクサピーコ)で成り立ち、日本語で例えるならば、「中性子を意識」「陽子を愛」＝併せて「魂」と表現できるというのです。ですから、物質がそのようにできていることをわかってきたのか、言霊(ことだま)を大切にしてきたこの日本では、国を立て直すにも言葉からというような歴史があるのです。

例えば英語では、一人称をI(アイ)と表現しますが、日本語では「私」「僕」「俺」など、また「わびさび」などの繊細な心情を表現する言葉も多くあります。「美しいことば」と「汚い言葉」をかけた食べ物の腐敗具合が変わるとい話を聞いたことがあると思いますが、もしかしらこのような科学的なメカニズムが隠されているのかもしれない。私がファンである先輩の先生がよく使われる言葉があります。それは「微力であっても無力ではない」です。

このような考えは、今の日本では、もしかしら少数派にあてはまるかもしれませんが。でも、世界レベルで考えると、多くの同志の存在を感じ、なぜか私の中から、さみしさは消え去ります。

・「おかしいことはおかしい」と意識して思うことは決して無駄ではない。世の中の意識レベルに微力ながら影響を与えていることを知ってほしい。

・あなたのその存在自体に意味があり、あなたが何を学び、考えるかは自由なのです。

・自分に自信のない人。今はなくてもいいじゃないか。この先はきっと変えることができる。「私は毎日大切なことに気づき、昨日より確実に進化している！」それを意識できるだけでもすごいことなのです。

スポーツを愛し、子どもたちの力になりたいと、保健体育の教師になった私。教科書でも習ったWHO(世界保健機関)。平和の祭典だと信じていたオリンピック。散々ここまで偉そうに書いてきた私ですが、私は今日も、会ったこともないテドロスさんやバッハ会長に「こんにゃろ〜!!」と魂のメッセージを送るのでした。



2年総合的な学習の時間 テーマ『働く』

◎梅津小・梅津北小の5年生に向けて報告

2年生の皆さんは、1月19日(水)6限に、総合的な学習の時間で、グループごとに取り組んできた調べ学習の報告会を行いました。テーマは『働く』。本来ならチャレンジ体験という職場体験を行い、その感想や学んだ事を、文化祭の舞台発表で行う予定のものでしたが、コロナ禍でその二つともできない状況になりました。そこで、取組へのモチベーションを上げる意味でも、オンラインで小学生に向けて報告することとなりました。「教師」「プロサッカー選手」など、かなり広い範囲を調べてくれていました。プレゼンテーションの画像などもかなりの仕上がりででした。5年生とは、中学では入れ替わりになりますが、繋がりはできました。(^_^)v

